

労働者安全衛生対策部会
【資料4】

構内専用車両の運用状況及び車両整備について

2018年1月23日

東京電力ホールディングス株式会社

構内専用車両の整備状況および体制について

1. 構内専用車両の整備状況について

車両内訳は2017.12.28現在

項目	小型車	大型車	計
①構内専用車両登録台数	741	288	1029
②整備不能等による不稼動車両台数 (点検対象外)	117	81	198
(a) 構内点検整備対象台数 (① - ②)	624	207	831
③構内整備工場による点検整備完了台数	403	88	491
④企業さま自前整備士による点検整備完了台数	72	19	91
(b) 整備完了台数 (③ + ④)	475	107	582
⑤未点検整備台数 (a - b)	149	100	249
(c) 未点検整備車両台数 (⑤)	149	100	249
(d) 点検整備率 (b / a)	76%	52%	70%

2. 整備体制について

H29/4から未点検整備車両の早期削減のため下記の通り整備体制の強化を図った。

- ◇ 6名/日 (工場長1名・副工場長1名・整備士4名) <整備士3名→4名に増員>
- ◇ 稼働日数の増 4日 → 5日

構内専用車両の削減について

3. 構内専用車両の削減について

- 2020年度中までに構内専用車両（赤ステッカー）を使用禁止車両（青ステッカー）として段階的に削減し、最終的には「ゼロ」を目指す。
- 使用禁止車両（青ステッカー）は一時駐車場に移動し、区分明確化を図る。
- 未点検整備車両についても構内専用車両(赤ステッカー) がなくなるまでは継続して点検整備を実施。

◆ 削減イメージ

	構内専用車両 (赤ステッカー)	2018年度				2019年度				2020年度				合計
		第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	
年度別削減台数	1,029	410				310				309				1,029
削減台数内訳	削減台数	128	128	77	77	77	78	77	78	77	78	77	77	1,029
	残台数	901	773	696	619	542	464	387	309	232	154	77	0	

※TEPCO、企業さまの削減対象車両を特定するために削減計画を作成中

◆ 削減車両の処分について

- 稼働車(赤ステッカー) と使用禁止車両(青ステッカー) の識別
- 構内専用車両(赤ステッカー) に代わるナンバー付車両の駐車場を確保するため、段階的に一時駐車場に移動(2018年4月～)
- 移動した車両の取扱いについては、今後処分方法を検討(コスト、物量等を考慮)

【稼働車】

構内専用車両	
企業名	<input type="text"/>
管理番号	<input type="text"/>

【使用禁止車両】
(削減対象車両)

使用禁止車両	
企業名	<input type="text"/>
管理番号	<input type="text"/>

参考：構内専用建設用車両の整備状況について

▶構内専用建設用車両の整備状況については、下表のとおり

2017年12月28現在

会社	重機	種別	全台数	点検済台数	点検予定台数	点検内容
当社	自走式でない	クレーン	13	11	11	年次点検：構内に整備士を呼び重機ヤードや各現場にて法定に基づく点検整備を実施 1回/年 性能検査：構内に検査官を呼び重機ヤードや各現場にて検査 1回/2年 今年度新規納入品2台については点検予定なし
		バックホー、ブルドーザー等	79	45	79	構内に整備士を呼び重機ヤードや各現場にて法定に基づく点検整備を実施 1回/年
	自走式	ラフタークレーン、ユニック	21	20	21	構内に整備士を呼び重機ヤードや各現場にて法定に基づく点検整備を実施 1回/年

汚染・破損車両の解体について

2018年1月23日

東京電力ホールディングス株式会社

結果報告

■概要と結果

震災時の建屋水素爆発等で汚染・破損した車輛のうち、汚染され一時保管していた235台について、環境への影響を低減することを目的として車輛を解体・減容化する作業を行い、H29年12月20日に完了した。

■対象数量

乗用車，トラック，緊急車輛等 235台

■減容

破損車輛は金属類を減容するためプレス機と重機を用いて解体し、線量に応じて適切な保管場所へ移動した。

■線量区分による保管

0.1mSv/h未満 : Cヤード又はP1エリア
 0.1mSv/h～1.0mSv/h : W2エリア
 1.0mSv/h以上 : 固体廃棄物貯蔵庫
 (0.1mSv/h以上はコンテナ収納)



W1ヤード作業開始前状況

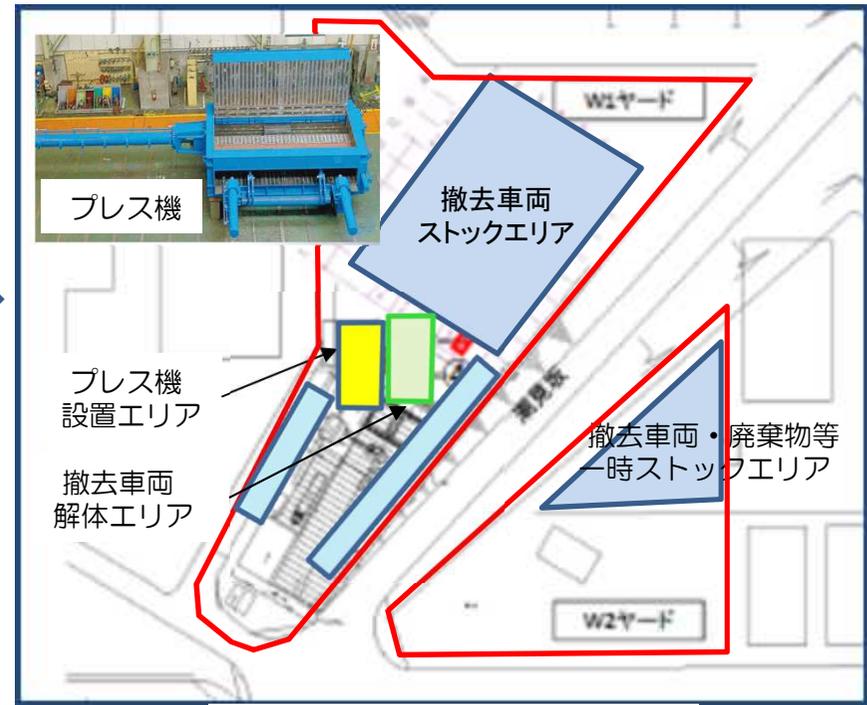
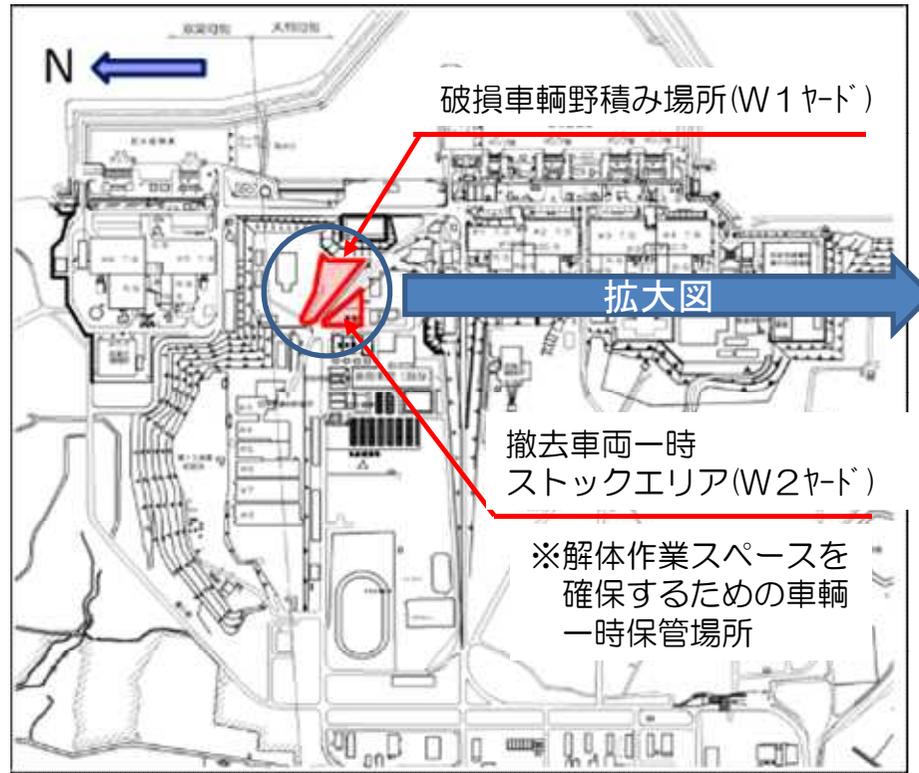
■ダスト測定結果

測定結果 バックグラウンド相当であり、有意なダストは測定されなかった。

測定値 : $4.4E-6 \sim 1.1E-5 \text{Bq/cm}^3$

管理値 $5.0E-5 \text{Bq/cm}^3$ 未満

ヤード配置・工程



< 拡大図 工事実施時配置図 >

■ 工程

	H28年度						H29年度											
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
解体ヤード整備	[Progress bar from June to March]																	
解体・撤去							[Progress bar from March to December]											

■ 進捗状況 (12/20完了)

	<0.1 (129台)	<1.0 (80台)	1.0≤ (26台)	計 (全体)
減容化完了	133台	76台	26台	235台
進捗率	100%	100%	100%	100%

- ・プレス機運用開始日：平成29年 3月 1日
- ・車両解体減容終了日：平成29年12月20日

車輜解体ヤード (W1) 完了状況

H29.12.19撮影



参考 解体・減容作業写真



プレス機全景



車輛投入状況



車輛投入状況



プレス完了後状況